



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151  
担当者の所属・氏名  
麻酔科 山口明彦

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 麻酔科 山口明彦

# 全身麻酔下で帝王切開術を施行された方を対象とした 気管内挿管器具による気管内挿管試行回数に関する研究

## 1.研究の対象

2011年1月～2019年10月に当院で全身麻酔下で帝王切開術を施行された方

## 2.研究の目的・方法

全身麻酔で管理される手術の際、気管内挿管器具として喉頭鏡という器具を使用します。

当院では喉頭鏡は主にマッキントッシュ型喉頭鏡という直視下で挿管を行う器具と、ビデオ下で気管内挿管を行うビデオ喉頭鏡があります。どちらの喉頭鏡を使うかは担当する麻酔科医の判断で異なってきます。

ビデオ喉頭鏡が使われた場合とマッキントッシュ型喉頭鏡が使われた場合で気管内挿管試行回数に差があるかを明らかにすることを目的としております。

気管内挿管とは、口または鼻から喉頭を経由して気管内チューブを挿入する気道確保方法です。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年5月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

・主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、身長、体重、既往歴 等